

観光振興による地域の活性化

観光振興は、交流人口の拡大による地域経済の活性化、多文化共生による国際相互理解の増進など、地方創生を含めた様々な効果が期待されることから、これからの日本経済における成長戦略の柱、地域活性化の切り札として重要な分野です。

関東エリアは、国内外を代表するゲートウェイである成田空港と羽田空港にあわせ、鉄道や港湾・高速道路等の交通インフラも十分に整備されていることから、その地域特性を生かしながら、「明日の日本を支える観光ビジョン」に基づく国際観光を積極的に推進、インバウンドのV字回復を目指すとともに、各地域の共創による魅力ある観光地づくりを支援しています。

観光振興

業務担当：観光部

[受入環境整備]

観光地、宿泊施設、公共交通機関（以下、観光地等）の各場面において、ストレスフリーで快適な旅行を満喫できる環境や、災害などの非常時においても安全・安心な旅行環境の整備を行うとともに、オーバーツーリズムの防止等により、地域・旅行者の双方がメリットを享受できる環境づくりも念頭に、持続可能な観光地域づくりに資する環境整備の促進を図る取組を支援しています。

交通サービスの受入環境整備支援



・移動円滑化 等



・UDタクシー



・携帯型翻訳機



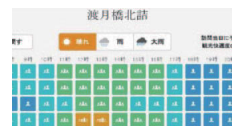
・観光列車 等

持続可能な観光の促進に向けた、受入環境整備支援

■ 自然環境、文化等の地域資源の保全活用

・入域料の徴収のためのシステム整備 等

■ オーバーツーリズムの未然防止



混雑状況の可視化 等

観光施設等における危機管理対応能力強化・訪日外国人患者受入れ機能強化の支援



・避難所機能強化
・翻訳機器の整備 等



“発熱”→“fever”

持続可能な観光の促進に向けた、受入環境整備支援



・非接触チェックイン



・客室・浴室のバリアフリー化



[高付加価値化への取組]

地域創生を進めるため、宿泊施設のリニューアルや廃屋撤去、DX化など、観光地・観光産業の高付加価値化への取組を促進し、地域の「稼ぐ力」の回復・強化、旅行者が継続的に地域を訪問する好循環を構築するため、再訪意欲をかき立て、地域のブランド化に繋がり、地域に収益をもたらすような観光コンテンツ造成等を支援しています。



観光地の景観改善等に資する廃屋の撤去支援（伊香保温泉）

宿泊者情報の一元化によるマーケティング



宿泊日、金額、人数等

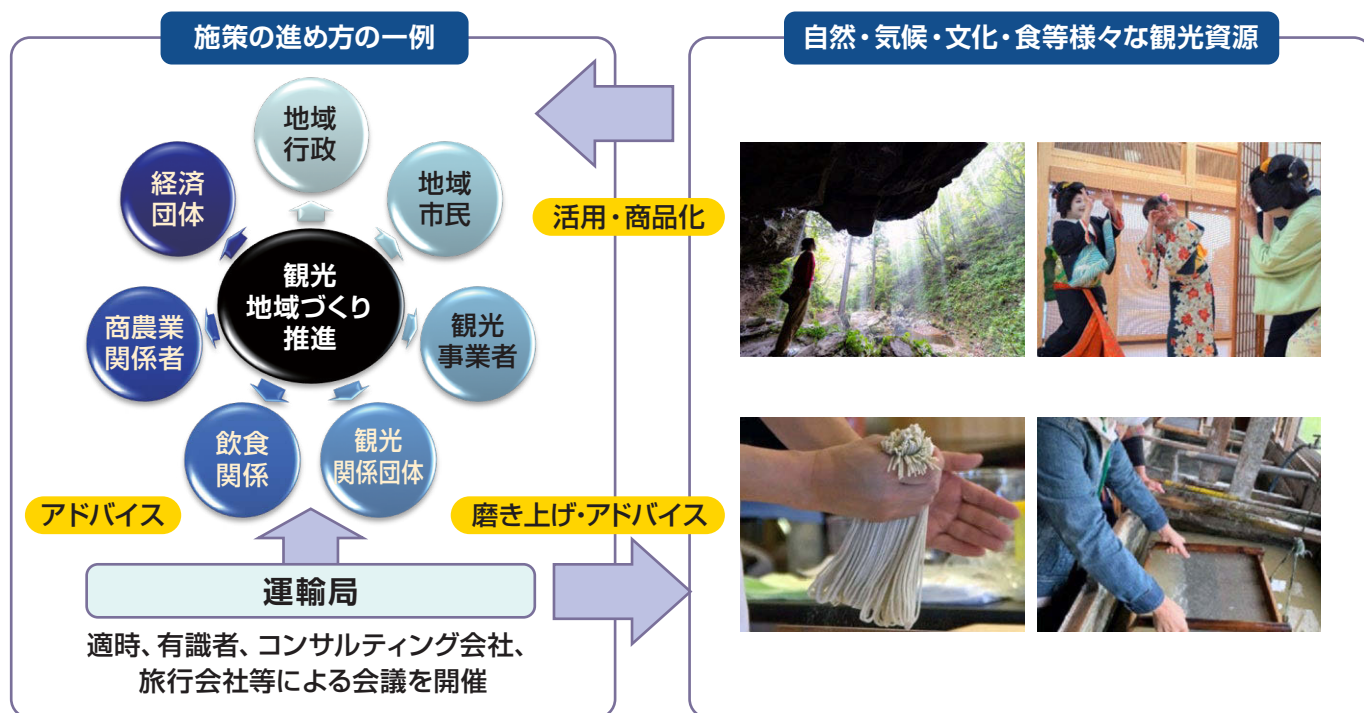


データの分析、共有、マーケティング等

[地域の魅力向上と持続可能な観光地づくり]

歴史的景観、豊かな農山漁村、魅力ある食文化等、地域の観光資源を活かした、国内外からの旅行者を惹きつける体感・体験型のコンテンツの造成等を支援するとともに、オーバーツーリズムの防止等により、地域・旅行者の双方がメリットを享受できる持続可能な観光地域づくりの推進

様々な観光資源の磨き上げと再編集による具体的かつ持続的な観光地域づくりの取り組みの実施



[江戸街道プロジェクト]

広域関東エリア※1の新たな観光振興施策として、令和4年度より江戸街道プロジェクトをスタートさせました。現在、インバウンド(訪日外国人旅行)向けに「Tokyo & Around Tokyo」として展開している広域関東を、「江戸街道」※2という統一テーマによって更にブランディングすることで、国内外に対するプロモーションを効果的に行い、特に訪日外国人旅行者の誘客を促進させることで、コロナ禍で疲弊した広域関東に元気を取り戻す取り組みを行っています。

この取り組みによって、観光地域づくり法人であるDMO等、地域の観光関係者が、広域関東規模でのつながりのなかで地域の特性を活かしながら、積極的に稼げることが出来る仕組みづくりを目指します。

※1「広域関東エリア」…福島県、茨城県、栃木県、群馬県、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、新潟県、山梨県、長野県の1都10県

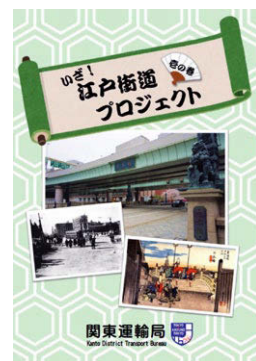
※2「江戸街道」…日本橋を起点とする五街道と、その枝道として整備された脇往還など



箱根関所



写真提供：大内宿観光協会



リーフレット